

がっこうきゅうしょくちょうりいん

学校給食調理員だより



発行日:令和3年7月

発行者:一般財団法人むつ市教育福祉振興会
(学校給食受託者)

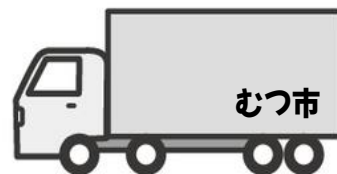


日本の1年間の食品ロス

約600万 トン

まだ食べられるのに捨ててしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。食品ロスには、売れ残りや期限が切れたもの、調理の時の皮のむきすぎ、食べ残しなどがあります。食品ロスを減らすためには、家庭や社会全体でさまざまな取り組みを行うことが必要です。

日本人の1人あたりの食品ロスは1年で約47kgです。これは日本人1人あたりが毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てているのと同じ量になります。



自分ができる! 家族と取り組む! 食品ロスを減らす工夫

食品ロスを減らすためには、必要なものだけを買ひ、余った食材や料理は別の料理に活用して食べきるようにします。また、加工食品の期限表示を正しく理解することが



大切です。みんなのちょっとした行動が食品ロスを減らすきっかけになります。

こうした行動は、広い目でみれば、食料資源の有効利用や地球温暖化の抑制につながって、みんなの生活を守ることにもなるのです。

この「学校給食調理員だより」の発行者である一般財団法人むつ市教育福祉振興会はむつ市大畑学校給食センターにおける調理及び配送業務を受託しています



所在地:青森県むつ市大畑町兔沢163 ☎0175-34-5397

事務局:青森県むつ市大畑町観音堂25-1 ☎0175-34-5566

毎日の献立を写真付きでコメントと一緒にブログアップしています

毎日の献立予定もいつでも確認できます

パソコンから <http://kyoushin.org>
スマートフォンから <http://kyoushin.org/m.html>

